

「〇」事業実施

新型コロナウイルス感染症に伴い 特に影響を受けた事業

【令和3年10月末時点】

特定健診・保健指導・がん検診事業

健康づくり課

今年度、コロナ禍においても実施できたこと

【特定健診・がん検診】

- ・感染状況も考慮する必要があるものの、年間を通じて、がん検診事業並びに特定健康診査及び後期高齢者健康診査事業を実施できる見込み（昨年度は4月13日～5月31日まで、検（健）診事業を中止）。

【保健指導】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた昨年度と比べると、訪問及び対面での面接の実施者数が回復してきている。

※今年度も新型コロナウイルス感染症の影響は続いており、4月～10月までの受診者数・実施者数は、令和元年度（新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前）の受診者数・実施者数には至っていない。

今年度、コロナ禍の影響を受け実施できなかったこと

がん検診 実施状況

10月までの受診者数

(胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮頸がん検診の合計)

全がん検診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	
令和元年度	365	9,955	21,016	32,698	26,835	33,296	29,891	154,056	
令和2年度	695	☆ 161	4,388	17,370	19,563	27,657	37,098	106,932	
令和3年度	☆ 2,788	☆ 12,223	18,378	21,463	18,707	25,868	27,683	127,110	
☆…緊急事態宣言（R2.4.7～R2.5.25）により、検診を中止したため、受診者が減少 ☆…2年度に受診を控えていた方が、3年度の年度初めに受診したこと、及び受診券の送付時期を変更したことにより、受診者が増加 [緊急事態宣言（千葉県）] 1回目：R2.4.7～R2.5.25 / 2回目：R3.1.8～R3.3.21 / 3回目：R3.8.2～R3.9.30								前年度比	118.9%
								前々年度比	82.5%

- ・ 受診者数は回復傾向にあるものの、令和元年度の実績には至っていない。

今年度、コロナ禍の影響を受け実施できなかったこと

特定健診・後期健診 実施状況

10月までの受診者数

特定健診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
令和元年度	105	1,389	3,096	6,002	4,971	6,470	5,949	27,982
令和2年度	19 ☆	11	160	2,660	3,164	4,683	6,588	17,285
令和3年度	54	1,380	2,652	3,022	3,052	3,929	4,053	18,142
☆… 緊急事態宣言（R2.4.7～5.25）により、検診を中止したため、受診者が減少							前年度比	105.0%
							前々年度比	64.8%
後期健診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
令和元年度	34	1,645	3,264	4,664	3,917	5,261	5,481	24,266
令和2年度	2 ☆	4	169	3,319	3,623	5,292	7,635	20,044
令和3年度	21	1,962	2,249	3,638	3,420	4,822	4,799	20,911
※ 特定健診と同様の傾向							前年度比	104.3%
							前々年度比	86.2%

• がん検診と同様の傾向となっている。

今年度、コロナ禍の影響を受け実施できなかったこと

特定保健指導 実施状況

初回面接実施者数（委託分を除く）

※特定健康診査を受診後、3～4か月後以降に対象者を把握し、初回面接を実施するため、特定保健指導における当該年度の開始月は7月から始まり、翌年度の8月までを当該年度の実施者数としている。

	対象者数	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降	合計
平成30年度	2,199	1	1	20	83	116	113	121	135	146	122	133	81	57	1,129
令和元年度	1,951	4	4	46	83	105	127	112	117	71	0	0	23	24	716
令和2年度	1,785	☆ 0	☆ 0	☆ 1	17	45	56	45	85	107	96	92	77	76	697
令和3年度 (7月～10月)	200	0	☆ 1	☆ 3	74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78

☆ …緊急事態宣言（R2.4.7～5.25）により、特定健診を中止したため、実施者数が減少

☆ …緊急事態宣言（R3.8.2～9.30）により、対面での面接、集団教室を中止した結果、実施者数が減少（コロナの影響で集団教室による面接が実施できたのは、R2.10～11月、R3.4～7月及びR3.10月）

・特定健康診査の受診者数が回復傾向にあるため、特定保健指導の実施者数も回復傾向にあるものの、令和元年度以前の実績には至っていない。

今年度、コロナ禍の影響を受け実施できなかったこと

慢性腎臓病対策事業 実施状況

初回支援実施者数

※特定保健指導の実施方法に加えて、電話での初回支援も実施者数として計上している

	対象者数	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降	合計 (うち電話)
平成30年度	731	1	0	15	41	66	75	73	91	82	55	50	62	29	640 (338)
令和元年度	706	0	8	17	29	69	73	59	79	120	28	21	23	17	543 (361)
令和2年度	817	☆0	☆0	☆3	8	46	90	106	95	120	58	51	43	48	668 (605)
令和3年度 (7月～10月)	77	0	☆8	☆7	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69 (59)

令和2年度及び3年度以降は、千葉県の基準に合わせた支援基準とした結果、実施者数が増加している

☆… 緊急事態宣言（R2.4.7～5.25）により、特定健診を中止したため、実施者数が減少

☆… 緊急事態宣言（R3.8.2～9.30）により、対面での面接を中止したものの、電話で支援を継続していること、及び支援基準の見直しを行ったことから、実施者数は増加している

・コロナ禍により対面での支援が制限されたが、電話による支援は継続して実施できた。対面による支援では、得られる情報量が多く、反応も伺えることから、令和3年度からは、対面での支援を重視し再開している。

今年度、コロナ禍の影響を受け実施できなかったこと

糖尿病性腎症重症化予防対策事業 実施状況

※慢性腎臓病対策事業と同様の実施方法

	対象者数	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降	合計 (うち電話)
平成30年度	304	1	0	7	19	37	25	31	31	29	34	24	17	9	264 (201)
令和元年度	290	2	0	7	7	20	39	34	32	32	14	44	16	1	248 (203)
令和2年度	398	☆ 0	☆ 0	☆ 1	2	19	29	25	49	73	38	32	36	28	332 (298)
令和3年度 (7月～10月)	32	0	☆ 1	☆ 7	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28 (18)

令和2年度から、千葉県のプログラムに合わせた支援基準とした結果、実施者数が増加している

☆ …緊急事態宣言（R2.4.7～5.25）により、特定健診を中止したため、実施者数が減少

☆ …緊急事態宣言（R3.8.2～9.30）により、対面での面接を中止したものの、電話で支援を継続していること、及び支援基準の見直しを行ったことから、実施者数は増加している

- 慢性腎臓病対策事業と同様の傾向であることと併せて、実践的な運動実技が習得できる運動教室も中止期間があったものの、感染状況に応じて再開している。

今後の取り組み

- コロナ禍での受診控えを解消するため、市民に検（健）診の受診を様々な手段で促していく必要がある。

例年の個別通知の送付に加え、今年度、**新たな取り組み**として

【特定健診・がん検診】

- 「がん」についての動画をデジタルサイネージで発信（市役所、FACE 5階、船橋駅JR京成連絡通路、マンションの共用部に設置されたモニター）
- 船橋市のtwitterでがん検診の周知
- 検（健）診の受診勧奨チラシをコロナワクチン集団接種会場で配布

【保健指導】

- 保健指導の面接において、オンライン面接を導入